



6月23日(日)～29日(土)は
『男女共同参画週間』です
今年度のキャッチフレーズ
『紅一点じゃ、足りない。』

国は、平成11年6月に施行された『男女共同参画社会基本法』の理解と関心を深めるため、毎年6月23日から29日までを『男女共同参画週間』と定めています。

今年度のキャッチフレーズは、『紅一点じゃ、足りない。』です。これは、女性がさまざまな分野で活躍することにより、日本が元気になることが伝わるようなキャッチフレーズとして公募で選ばれました。今後は、この週間中の取り組みなどを機に、女性の活躍や飛躍により、日本経済の再生が図られることが期待されています。

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる『男女共同参画社会』を実現するためには、国や市だけでなく、皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。

市では、皆さんの協力を得ながら、3月に『伊万里市男女協働参画基本計画・DV被害者支援基本計画“あなたとわたしのきらめきプランIII”』を策定しました。その中で、市政方針など市の重要なことを決める場である審議会などにおいて、女性が占める割合を平成29年度までに40%とする目標を設定しています。市が23年度に行った市民アンケート結果では、女性の参画が少ない理由として、40%の市民が『男性中心の組織運営』、『女性自身の積極性が不十分』と答えています。また、『家庭・職場・地域において女性差別等の意識がある』といった答えも35%ありました。女性が活躍する社会づくりのためには、男女両方の意識を変えていく必要があります。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみましょう。

男女共同参画週間記念フォーラム

こころ豊かに
女も男も自分らしく

市、県、県立男女共同参画センター、県女性団体連絡協議会主催による男女共同参画週間記念フォーラムを開催します。

が、自分らしく生きるためのヒントを語ります。

●日時 6月29日(土)

午後1時30分～3時30分

●場所 市民センター

●定員 500人

●対象 どなたでも

●受講料 無料

●講師 海原 純子氏

(医学博士、心療内科医)

※無料で一時保育(原則6



海原純子さん

か月から就学前まで)を行います。一時保育を希望する人は、6月20日(木)までに、男女協働・まちづくり課(☎232115)へ申し込んでください。

※手話通訳もあります。

●問合先 佐賀県立男女

共同参画センター事業部

(☎095220011)

郷土の文化財

会いに行ける焼き物③

いろえうめりゆうすいもんざら
色絵梅流水文皿

色づかいと動きが魅力の皿

1680年代に作られた色絵の鍋島焼で、口径14・8センチ、底径8・2センチ、高さ2・3センチの輪花型の皿です。

鍋島焼は、正確無比に整えられた器形と美しく丁寧に描いた文様を特徴とする磁器です。このような鍋島焼を作る職人は、高い技術力と美的センスを持っています。

を皿の周囲に描いた、色の対比と流水の動きが魅力的な作品です。

色絵梅流水文皿は、伊万里・鍋島ギヤラリーで6月14日(金)から開催される『涼やかな うつわたち 展』で、公開されます。

開館時間や入館料などについては、伊万里・鍋島ギヤラリー(☎22267)までお問い合わせください。

この色絵梅流水文皿は、鍋島焼の中でも初期の作品です。器形は口クワで、ひいた素地を、型を用いて整えたものです。文様は濃く深い染付で描かれた流水文と、水に浮かび流される赤と黄色の梅の花



◆問合先 生涯学習課
(☎233186)